

さまざまな下地に取付可能となった 新製品「ハンギングバーH-2」を9月20日(火)より全国で販売開始！

窓辺の総合インテリアメーカー、トーソー株式会社(本社:東京都中央区/社長:前川圭二)は、人気のハンギングバーに軽量鉄骨下地への取付も可能になった「ハンギングバーH-2」を追加し、9月20日(火)より全国で販売いたします。これまで対応が難しかったマンションや建売住宅などへも設置が可能となりました。

カタログではお家の中でのさまざまなハンギングバーの活用シーンを事例と共にご紹介しています。

新製品概要

ハンギングバー H-2 NEW



カラーラインナップ

ブラック



ホワイト



ラインナップ

天井付 C タイプ



■ 特長

① 軽量鉄骨下地にも対応可能

製品本体が揺れることで、取付面への負担を軽減。取付可能下地の幅が広がりました。



② 揺れが早く納まる「ゆれピタ機能」

ものを掛けたときにハンギングバーが揺れても、減衰機構により少しの揺れでピタッと止まります。



③ 製品高さ最大600mmまで対応

天井が高い場所にも、設置しやすくなりました。



【ハンギングバー活用シーン】

① ランドリーバーとして設置

共働き家庭の増加や PM2.5、花粉症対策などで洗濯物を室内に干す人が増えています。

ハンギングバーをランドリーバーとして設置することで、空間を有効に使いつつ、日々の洗濯や家事を効率化できます。



② 収納バーとして設置

収納バーとして設置することで、部屋の上部の空間を有効的に使い、“見せる収納”が可能です。



③ ディスプレイバーとして設置

天井近くにハンギングバーを設置すれば、長さのあるグリーンやモビール、インテリア小物などをディスプレイすることができます。

